

株式会社ベネクシー 自社レーベルの店舗を続々オープン



2023年1月27日

(株)三栄コーポレーション(東京都台東区、代表取締役社長 水越 雅己、東証スタンダード上場 証券コード8119)の100%子会社である株式会社ベネクシー(代表取締役社長 海野祥之)は、2024年9月末までにビルケンシュトック専門店舗運営を順次終了させ、自社レーベル事業の拡大を進めております。第一弾として1月13日にお知らせいたしました6店舗に加え、今般、下記2店舗を新たにQuorinest(クオリネスト)店舗としてオープンいたします。なお、新店舗においてもビルケンシュトック製品の取扱いは継続します。

新店舗名

Quorinest 三井アウトレットパークジャズドリーム長島

Quorinest 三井アウトレットパーク滋賀竜王

オープン予定日

2023年2月3日(金)

2023年5月10日(水)

※新店舗オープン前は、改装のため、店舗休業とさせていただきます。
休業期間等詳細はベネクシーホームページ <https://www.benexy.com/> にてご確認ください。

(株)ベネクシーでは、今般オープンのQuorinestの他、2023年に新設したBENEXY(ベネクシー)等の自社レーベルの小売事業をメインに、単一ブランド事業に留めない商材・サービスを通じたフットウェアを中心とした事業の更なる拡充を目指して参ります。

※BENEXY(ベネクシー)・Quorinest(クオリネスト)共に、会員限定特典も充実した「FitClub」会員サービスがご利用可能です。

Quorinest

「これまで経験・体験したことのない新たな快適」をテーマに、2016年秋に誕生し、Quality(上質)を備え、Originality(独自性)を持った、製品・サービスのNest(集合場)という意味が、その名前に込められています。

フットウェア製品に加えて、創業180年以上の歴史を誇るフランス、バスク地方で唯一現存する老舗ベレーブランド「LAULHÈRE(ロレール)」や、エシカルなバッグ、革小物の「O My Bag(オーマイバッグ)」をはじめとする、永くご愛用いただくことのできる、本質において秀逸な服飾雑貨を国内外から厳選して取り扱っています。

※取扱いブランド群は次ページ以降をご覧ください。

<本件に関するメディア関係者の皆さまのお問い合わせ>

株式会社ベネクシーPR担当: 木村 rkimura@benexy.com / 天野 mamano@benexy.com

<その他お問い合わせ>

株式会社三栄コーポレーション relation@sanyecorp.co.jp 広報担当: 営業本部 西田

■Quorinest にて取り扱うサステイナブルなブランド群



LAULHÈRE

THE FRENCH BERET SINCE 1840

1840年創業の「LAULHÈRE（ロレール）」はフランス・バスク地方で唯一現存するベレーブランド。180年以上にわたり、ベレー帽発祥の地、オロロン=サント=マリーにて、特別な技術を持ったフランス職人が高品質なフレンチベレーを作り続けています。

製造における8割の工程を職人による手仕事で行い、世界で唯一無二の品質と存在感を兼ね備えたベレー帽を生み出しています。

2013年にはフランス政府が傑出した技術を認める企業に対して発行する、EPV（無形文化財企業）ラベルを取得。

O MY BAG

AMSTERDAM

オランダ・アムステルダム発の「O My Bag（オーマイバッグ）」は、機能性やデザイン性だけではない、エコロジカルかつエシカルなバッグ、革小物の販売を通じて『世界に前向きな変化をもたらす』ことを使命に掲げています。生産拠点のインドでは、現地の人々の雇用や女性のエンパワーメントの促進に貢献。2015年には、オランダのレザー業界において、独創的・革新的なアイデアで発展途上国の人々・動物・環境にポジティブな影響をもたらし、「サステイナブルレザーアワード賞」を受賞。



O.T.A

ON THE ASPHALT

パリ発「O.T.A（オーティーイー）」はソールにリサイクルタイヤを採用した、他に類を見ないユニセックス仕様の「ミニマルレザーシューナー」を提案するブランド。

ポルトガルの工房でハンドメイドされるレザーシューナーは、ミニマルなデザインとクリーンなレックス、時代に左右されないシルエットが最大の魅力。一足一足、ヒール部分に座標軸が印字されたデザインは、エコフレンドリーなだけでなく、ブランドのアドベンチャースピリッツを体現しています。

BIRKENSTOCK®

1774年創業のドイツのフットウェアブランド、BIRKENSTOCK（ビルケンシュトック）は、アイコン的なフットウェアを展開するグローバルなライフスタイルブランド。

サステイナブルな資源から選り抜かれた原材料に裏打ちされた品質、卓越した履き心地とその機能性にこだわり、独自に開発したインソール「フットベッド」とクラフトマンシップに基づき、245年以上変わらず人々の健康のための製品を提供し続けています。



<本件に関するメディア関係者の皆さまのお問い合わせ>

株式会社ベネクシーPR 担当：木村 rkimura@benexy.com / 天野 mamano@benexy.com

<その他お問い合わせ>

株式会社三栄コーポレーション relation@sanyaicorp.co.jp 広報担当：営業本部 西田



1946年、世界初のプラスチックサンダルを発明したフランス生まれの「Méduse (メデュース)」は、スタイリッシュなルックスだけでなく、防水性も兼ね備えた実用的なサンダルやレインブーツを展開するブランド。ブランド名の「Méduse」とはフランス語で「クラゲ」を意味し、その形状がアイコンックなブランドロゴのデザインに表現されています。Méduseでは、製造工程の安全性とトレーサビリティ、原材料の選定にも重点を置いています。Quorinestでは、Méduseの商品ラインナップの中でも人気の高いサイドゴア仕様のレインブーツを展開します。



「bleu de chauffe (ブルー・ドウ・シャフ)」は19世紀後半から20世紀前半に及ぶ蒸気機関車の時代、ボイラーマンが着ていたワークウェア“bleu de chauffe”からインスピレーションを受け、2008年に南フランス・アヴェロンにて誕生したバックブランド。

そのこだわりは、スタイル、デザイン、製造工程のすべてにおいて“サスティナブル”であること。製品は環境に配慮した革のなめし工程や水処理を経て完成。ひとつのバッグを作るにあたり分業化するのではなく、熟練した技能を持つ「アルチザン」と呼ばれる職人達が、それぞれ最初から最後まで全工程を担当し、100%ハンドメイドしています。



【株式会社ベネクシーについて】

2002年5月、前身となる株式会社ビルケンシュトックジャパンを設立。2016年4月、株式会社ベネクシーに社名変更。ライフスタイルを「カイトキ」にするリテーラー。株式会社ベネクシーでは、現在日本国内でビルケンシュトックショップ事業および、自社レーベルである Quorinest 事業ならびに BENEXY 事業（以下ご参照）を展開しています。

コーポレートサイト: <https://www.benexy.com/>

本社：東京都千代田区九段北4丁目3番8号 市ヶ谷 UN ビル3階、資本金：90百万円、社長：海野 祥之 株主：(株)三栄コーポレーション 100%出資

■(株)ベネクシーが展開する他事業紹介

BENEXY

20年以上にわたるフットウェア小売と修理事業を通じて、お客様一人一人の「足」に寄り添ってきた株式会社ベネクシーが、その経験・技術の集大成として開設する、フットウェア商材に特化した店舗として、2023年に新設した自社レーベル。

ビルケンシュトック製品に加え、トルコ発のエコフレンドリーなロープサンダルブランド「BOHONOMAD (ボホノマド)」や、ソールにリサイクルタイヤを採用したパリ発のレザーシューズブランド「O.T.A (オーティーエー)」、履きながら足をケアする新潟発のソックスブランド「CARE:SOKU (ケアソク)」など、機能性・生産背景において良質なフットウェア商材のみを厳選し、また、店内では、お客様に安心してお選びいただくためのフィッティングサポートや、永くお使いいただくためのアドバイス・サービスをご提供させていただく「シューケアコーナー」の新設など、フットウェアを真にご愛用いただくための場としてまいります。さらに、2023年春、日本初上陸となる新進気鋭の、ドイツ発のエシカルなフットウェアブランド「ekn (エクン)」の取り扱い開始も予定しています。

<本件に関するメディア関係者の皆さまのお問い合わせ>

株式会社ベネクシーPR 担当：木村 rkimura@benexy.com / 天野 mamano@benexy.com

<その他お問い合わせ>

株式会社三栄コーポレーション relation@sanyaicorp.co.jp 広報担当：営業本部 西田